

JCMC メディカルコーディネーター認定講座カリキュラム 1

医師とのコミュニケーション術

No	最善の治療を受ける為の患者の心得	単位数
MCD-1	医師とのコミュニケーション術 1. 医者(医療)の取扱い方法を知っておけば理想の医療に近づく 「入り口」を間違えない病院選び かかりつけ医は貴方の「健康の門番」	0.5
	医師とのコミュニケーション術 2. 初診・診察・検査 ・初診で患者は何を伝える？ ・医師の所見はどう受け止めるのか？ ・その検査は本当に必要か？	
MCD-3	医師とのコミュニケーション術 3. 検査結果・病気持ちのインフォームドコンセント ・検査結果が異常値でも病気とは限らない？ ・医師が「大丈夫ですよ」と言うとき	0.5
	医師とのコミュニケーション術 4. 治療:通院・投薬1 ・簡単に言ってはならない「お任せします」 ・「薬」が増えるカラクリ・減らすコツ ・医師に対する「代替療法」のチカラの活用法	
MCD-5	医師とのコミュニケーション術 5. 治療:通院・投薬2 ・ネットの情報に振り回されない ・漠然とした具合の悪さを克服するには ・セカンドオピニオンの本当の狙いと活用法	0.5
	医師とのコミュニケーション術 6. 入院・手術 ・手術の不安、どう対処する ・入院生活のストレスをどう減らす ・遠慮なく聞いておきたい「入院」「手術」の確認事項エトセトラ	
MCD-7	医師とのコミュニケーション術 7. 家族が患者になったとき ・親の介護、医師をどう頼るべきか ・家族の認知症、何を訴える ・終末期医療、延命治療にどう向き合う	0.5
	医師とのコミュニケーション術 8. 後悔しない病院選び・医師選び ・がんの病院選びの5つのコツ ・あなたにとっての名医の見つけ方 ・良い「開業医」の見分け方	

単位小計 4

JCMC メディカルコーディネーター認定講座カリキュラム 2

知っておくべき医療の基礎知識

No	知っておくべき医療の基礎知識	単位数
MCM-1	標準治療-1 標準治療はどのようにして決められるのか？ 「最善・最良の治療法」と定義され、わが国の主な医療機関が推奨する全ての治療～標準治療とはどのようにして決められるのか？	1
	標準治療-2 標準治療ではどんなと治療をするのか？ 「最善・最良の治療法」と定義され、わが国の主な医療機関が推奨する全ての治療～標準治療とはどんなと治療をするのか？	
MCM-2	標準治療-3 医師のバイブルと言われる診療ガイドライン わが国では医師のバイブルと言われる標準治療下の「診療ガイドライン」何故、標準治療外の治療法が敬遠されるのか？	1
	標準治療-3 医師のバイブルと言われる診療ガイドライン わが国では医師のバイブルと言われる標準治療下の「診療ガイドライン」何故、標準治療外の治療法が敬遠されるのか？	
MCM-4	諦めないがん治療 がんを知る あなたの生涯で、あなた自身やご家族の誰かががんにかかる確率は100%です。がんは「ある日突然」だけど「必ず」やってくる。「がん」の正体を正しく知る為に	1
	諦めないがん治療 がんの標準治療(外科療法・化学療法) 特に、早期がんで行われる標準治療～外科療法(手術)と転移や全身がんに対する化学療法(抗がん剤治療)の基礎知識と其々の最新事情	
MCM-5	諦めないがん治療 がんの標準治療(放射線治療・アブスコパル効果) 我が国は先進諸国に比べ、放射線治療は、1/2～1/3です。放射線治療を正しく理解する事と放射線治療の新事情とは？	1
	諦めないがん治療 がんの標準治療(放射線治療・アブスコパル効果) 我が国は先進諸国に比べ、放射線治療は、1/2～1/3です。放射線治療を正しく理解する事と放射線治療の新事情とは？	
MCM-6	諦めないがん治療 第4の標準医療「緩和ケア」 がんと言われたときから始まる緩和ケア 世界標準での「緩和ケアの概念」では緩和ケアは標準治療の1つで3大治療と併用するもの	1
	諦めないがん治療 「治療無し」と言われても「がん難民」にならない為に 通常の標準治療下で、治療の手立てがなくなったことでがん難民になってしまうケースは、自分の考え方や意思でどうにもならないので深刻な問題です。	
MCM-7	諦めないがん治療 免疫と病気・免疫とがん 「がん」に限らず「免疫と病気」には、非常に深い繋がりががあります。免疫を知る事で多くの病気を予防・抑制できるのです。	1
	諦めないがん治療 がんの免疫サイクルを回す 私たちの体の中では、がん細胞が毎日生まれています。にもかかわらず「がん」を発症するのは、24時間365日休むことなく「免疫サイクル」が回り続け、「がん撲滅」に励んでいるから	
MCM-8	諦めないがん治療 免疫療法(保険適用) 免疫療法は私たちのからだに備わっている、免疫の力を利用して病気(がん)を攻撃する治療法のことです。	1
	諦めないがん治療 免疫療法(保険外適用) 我が国は先進諸国に比べ、放射線治療は、1/2～1/3です。放射線治療を正しく理解する事と放射線治療の新事情とは？	
MCM-9	諦めないがん治療 新たな治療法(DDS:ドラッグデリバリーシステム) 抗がん剤のような低分子の薬剤や遺伝子などを、がん細胞に効率的に運ぶDDS(ドラッグデリバリーシステム)の代表例である高分子抗がん剤治療、血管内治療	1
	諦めないがん治療 補完複合療法 遺伝子治療 遺伝子治療とは病気の原因となる遺伝子を探し出し、そのはたらきを修復することで、遺伝子の異常によって起こっている病気の根治を目指す治療法です。	
MCM-10	諦めないがん治療 免疫チェックポイント・サポート療法 がん細胞の妨害工作によりブレーキがかかることを「免疫チェックポイント」と言い、この妨害工作の邪魔(阻害)する治療法です。	1
	諦めないがん治療 補完的複合療法(心のケア) 通常の標準治療下で、治療の手立てがなくなったことでがん難民になってしまうケースは、自分の考え方や意思でどうにもならないので深刻な問題です。	
MCM-11	諦めないがん治療 補完的複合療法(心のケア) 通常の標準治療下で、治療の手立てがなくなったことでがん難民になってしまうケースは、自分の考え方や意思でどうにもならないので深刻な問題です。	1
	諦めないがん治療 補完的複合療法(心のケア) 通常の標準治療下で、治療の手立てがなくなったことでがん難民になってしまうケースは、自分の考え方や意思でどうにもならないので深刻な問題です。	

JCMC メディカルコーディネーター認定講座カリキュラム 3

知っておくべき病気の基礎知識

No	知っておくべき病気の基礎知識(がん以外の3大疾病)	単位数
MCD-1	病気の知識 脳血管障害(脳梗塞) 動脈硬化などで血管内腔が塞がり、その先の脳細胞に血液が送れなくなると脳細胞は酸素欠乏と栄養不足に、これがしばらく続くと、脳細胞は死んでしまい、脳梗塞になります。	1
	病気の知識 脳血管障害(脳出血) 脳出血には「脳内出血」と「くも膜下出血」があります。脳出血は一般に頭痛と嘔吐で発症し、他の症状は出血が起こった部位によって違います。	
MCD-2	病気の知識 心疾患(狭心症) 狭心症発作の典型的な症状は前胸部を中心とした、締め付けられるような圧迫感と不快感があり、首や背中、左肩から腕にかけて圧迫感や痛みをとまなう場合もあります。	1
MCD-3	病気の知識 心疾患(心筋梗塞) 前胸部の激しい痛みが特徴で、胸痛は狭心症より強く、「死」の恐怖感や不安を伴うこともあり、胸痛の持続時間は30分以上で、数時間におよぶこともあります。	1
MCD-4	病気の知識 肺疾患(肺炎) 細菌性肺炎は、発熱、咳、痰など、かぜ症候群やインフルエンザと同様の症状が主体ですが、程度がより重症の場合、痰は膿性で、黄色や錆色がかかり、時に血痰や臭気を伴っています。	1
MCD-5	病気の知識 肺疾患(肺気腫) 肺気腫とは、肺泡が弾力性を失って古くなった風船のように膨れてしまい、その結果、息を十分に吐くことが困難となって呼吸困難が生ずる病気です。	1
MCD-6	病気の知識 男性特有の病気(前立腺がん) 前立腺に発生するがんで、加齢に伴いその発生頻度は高くなります。70歳台が一番多く50歳以下は全体の1%以下です。無症状、無自覚の場合が多いため早期発見が大切です。	1
MCD-7	病気の知識 女性特有の病気(乳がん) 乳がんは女性が患うがんの中で最も多いがんです。生涯に乳がんを患う女性は9人に1人、女性全体の年代別部位別がん死亡数では30歳から64歳まででは1位になります。	1
MCD-8	病気の知識 女性特有の病気(子宮がん) 子宮の粘膜にできるガンで、頸部にできる「子宮頸がん」、体部にできる「子宮体がん」がある。日本では80パーセント以上が子宮頸がんで、近年では若年化が著しくなっています。	1
MCD-9	病気の知識 女性特有の病気(卵巣がん) 卵巣の上皮部分に発生する悪性腫瘍です。更年期以降に発症することが多い病気です。日本でも発生頻度は年々増加しています。初期症状が少ないため早期発見が難しい病気です。	1
MCD-10	病気の知識 こどもに多い病気(こどもの頭部外傷) 子供、特に乳幼児は多動なこともあり事故で頭を打ってしまいがちです。症状がすぐでない場合がありますが、大人と違って言葉でいうことができません。	1
MCD-11	病気の知識 こどもに多い病気(小児喘息) アレルゲンや感染、その他の気道への刺激により発作的に喘鳴(ヒューヒュー、ゼイゼイ)を伴う激しい咳、呼吸困難を示す呼吸器の病気。重症化した場合は生命に危険を伴う場合もある。	1
MCD-12	医師の見極め、最新の医療事情、複合的補完医療、第三の治療選択 検索サイト、SNS、AI診断eat・・・巷に溢れる玉石混濁とした医療情報 どうしたら「理想の医療」に知被けるのか？医師の見極め方から第三の治療選択までを考える。	1